

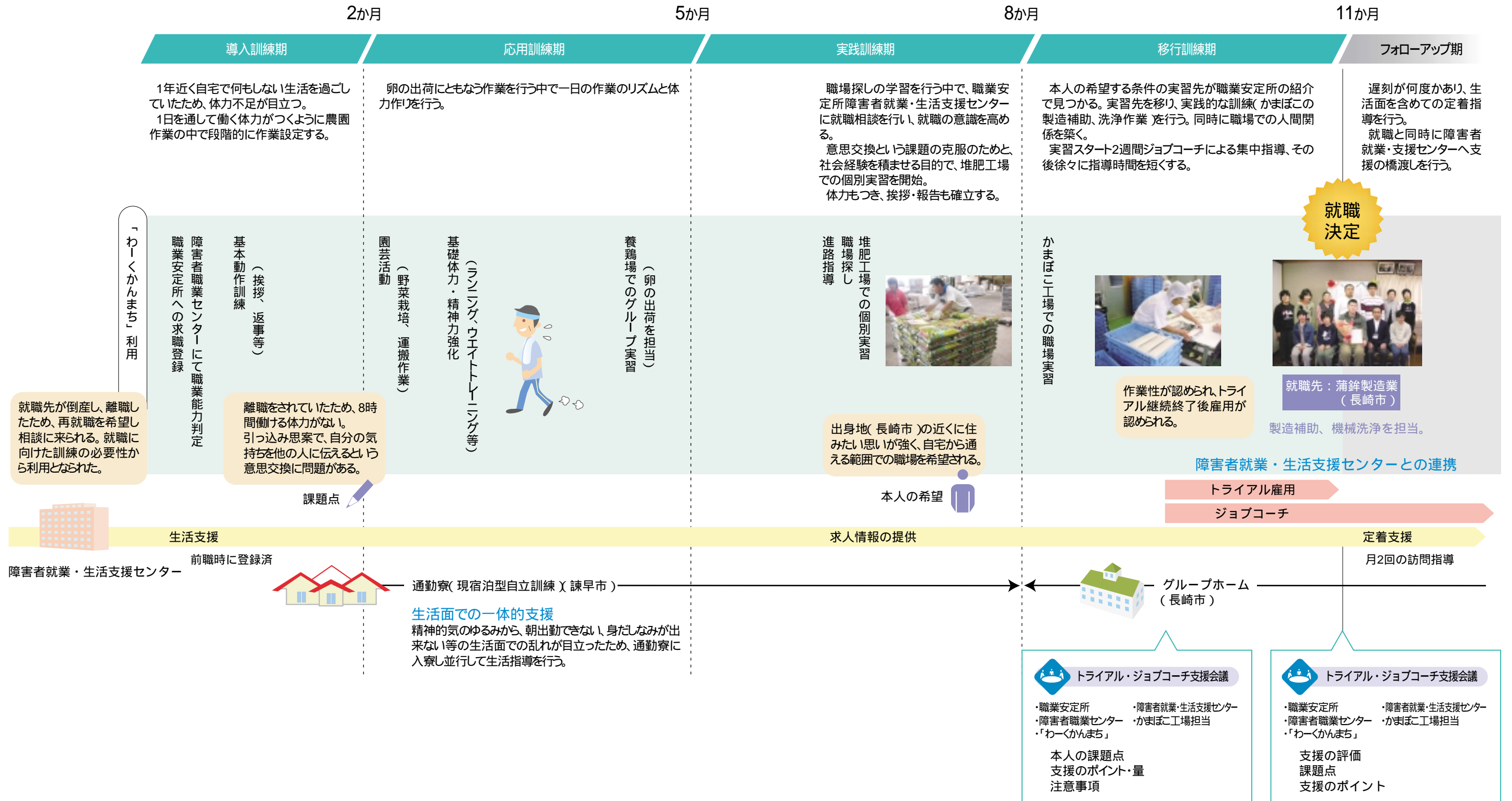


Nさん 離職後、通勤寮(現宿泊型自立訓練) と併用し就職された方

性別 男性 年齢 24歳
 療育手帳 B2
 居住地 長崎市在住
 課題 自分の思いを伝える事ができない。体力がない。

Point 1 通勤寮(現宿泊型自立訓練)入寮による平行した生活指導
 生活リズム、身だしなみ等の基本的な生活習慣が確立できておらず、通勤寮(現宿泊型自立訓練)に入寮し生活指導を行ったことが、就労面での安定につながった。

Point 2 一般就労に必要な体力・精神面の強化
 離職して1年近く自宅で何もしていないため一般就労に必要な体力が不足していた。また、自分の意思を伝えるというコミュニケーション能力にも欠けており、全体を通して一般就労に必要な体力と精神面での強化が課題となった。





Fさん デイサービス利用から就職を希望 された方

性別 女性 年齢 50歳
 療育手帳 B2
 居住地 諫早市在住
 課題 職業意識が低く、遅刻や欠勤が多い。
 金銭管理が出来ず所持金を使ってしまう。

- Point 1 社会福祉協議会との連携**
 お金の管理が難しく、すぐに食事やパチンコに使ってしまう。社会福祉協議会と連携し、地域福祉権利擁護事業を活用し財産管理をお願いしたことで、生活面も安定することができた。
- Point 2 職業意識（持続力、継続した出勤）の確立を中心に支援**
 休まず出勤することや、忍耐力等の職業意識が欠けており、簡単な理由での欠勤や遅刻が多かった。きちんと出勤して一日を通して作業をするという精神面での指導が中心になった。

2か月 12か月 19か月 24か月

